

第3号様式

(第1面)

事業活動地球温暖化対策結果報告書

(あて先) 川崎市長

郵便番号 213-8533
 住 所 川崎市高津区坂戸1丁目20番1号
 氏 名 株式会社ミットヨ
 取締役社長 中川 徹 印

(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

川崎市地球温暖化対策の推進に関する条例第10条第1項の規定により、次のとおり提出します。

事業者の氏名 又は名称	株式会社ミットヨ		
主たる事務所 又は事業所の所在地	川崎市高津区坂戸1丁目20番1号		
該当する事業者 の要	<input checked="" type="checkbox"/> 規則第4条第1号該当事業者		
	<input type="checkbox"/> 規則第4条第2号該当事業者		
	<input type="checkbox"/> 規則第4条第3号該当事業者		
	<input type="checkbox"/> 規則第4条第4号該当事業者		
	<input type="checkbox"/> 上記以外の事業者 (任意提出事業者)		
主たる事業 の業種	大分類	E	製造業
	中分類	27	業務用機械器具製造業
主たる事業 の内容	精密測定器具製造業		
事業者の規模	<input checked="" type="checkbox"/> 原油換算エネルギー使用量		2,611 k l
	<input type="checkbox"/> 自動車の台数		台
	<input type="checkbox"/> エネルギー起源の二酸化炭素 以外の温室効果ガスの排出の量		t-CO ₂
連絡先	担当部署	担当部署名	総務部 総務2課
		所在地	川崎市高津区坂戸1丁目20番1号
		電話番号	044-813-8201
		FAX番号	044-813-8210
		メールアドレス	
※受付欄		※特記事項	※事業者番号

(第2面)

計画期間及び報告年度	平成25年度 ～ 平成27年度 (報告年度 平成27年度分)
温室効果ガスの排出の量の削減目標の達成状況及び温室効果ガスの排出の量	別添 指針様式第2号のとおり
温室効果ガスの排出の量の削減目標を達成するための措置の実施状況	別添 指針様式第2号のとおり
他の者の温室効果ガスの排出の抑制等に寄与する措置の実施状況	別添 指針様式第2号のとおり
その他地球温暖化対策の推進への貢献に係る事項	別添 指針様式第2号のとおり
備 考	

- 備考 1 欄内にすべてを記載できない場合は、別紙により提出してください。
2 □のある欄は、該当する□内にレ印を記載してください。
3 報告書には、事業活動地球温暖化対策指針に定める資料を添付してください。
4 ※印の欄は記入しないでください。
5 氏名（法人にあっては、その代表者）を記載し、押印することに代えて、本人（法人にあっては、その代表者）が署名することができます。

事業活動地球温暖化対策結果報告

1 温室効果ガスの排出の量の削減目標の達成状況（第1号、第2号、第4号該当者等）

(1) 温室効果ガスの排出の量の状況（排出係数固定）

ア 計画期間の温室効果ガスの排出の量

	基準年度	第1年度	第2年度	第3年度	目標排出量
排出量	(実) 4,479 t-CO ₂ (調) 4,471 t-CO ₂	(実) 4,431 t-CO ₂ (調) 4,422 t-CO ₂	(実) 4,417 t-CO ₂ (調) 4,408 t-CO ₂	(実) 4,864 t-CO ₂ (調) 4,855 t-CO ₂	(実) 6,996 t-CO ₂
削減率		(実) 1.1 % (調) 1.1 %	(実) 1.4 % (調) 1.4 %	(実) -8.6 % (調) -8.6 %	(実) -56.2 %

イ 計画期間の温室効果ガスの排出の量に係る原単位等の値

原単位の 活動量	生産高		単位	t-CO ₂ /百万円	
	基準年度	第1年度	第2年度	第3年度	目標年度の値
排出量 原単位等の値	0.9920	1.124	0.8402	1.002	1.538
削減率		-13.3 %	15.3 %	-1.0 %	-55.0 %

ウ 計画期間の温室効果ガスの排出の量の状況についての説明

第1年度	新社屋の建設に着手により生産高が減少したため、温室効果ガス排出量は約1%減少したが、原単位は約13%悪化した。しかしながら当初の見込値の範囲内である。
第2年度	旧社屋の取り壊し及び新社屋の部分的稼働により温室効果ガス排出量が減少した。
第3年度	10月より新社屋が全面稼働し、温室効果ガスの排出量が前年より増加したが、目標値はクリアできた。

(2) 温室効果ガスの排出の量の状況（全社目標）

--

3 温室効果ガスの排出の量の削減目標の達成するための措置の実施状況

(1) 温室効果ガスの排出の量の削減のための措置の実施状況

事業所等 (第1号、 第2号、 第4号該当者等)	計 画	今後3年間で新社屋が建設され稼働を開始するため温室効果ガスの排出量は増加すると予想されますが、増加幅を少なくするため以下の措置を実施していきます。 ・コージェネレーション設備を設置する。 ・事務所空調の外気導入量の調整管理を行う。 ・コンプレッサーの負荷に対応した適正運転を実施する。 ・二重窓、複層ガラス等の採用による断熱強化を行う。
	第1年度	新社屋の建設に着手した。
	第2年度	新社屋が8月より一部稼働を開始した。
	第3年度	新社屋が完成し以下の措置を実施した。 ・コージェネレーション設備を設置する。 ・事務所空調の外気導入量の調整管理を行う。 ・コンプレッサーの負荷に対応した適正運転の実施する。 ・二重窓、複層ガラス等の採用による断熱強化を行う。
自動車等 (第3号該当者等)	計 画	
	第1年度	
	第2年度	
	第3年度	

4 他の者の温室効果ガスの排出の抑制等に寄与する措置の実施状況

計 画	なし
第1年度	なし
第2年度	なし
第3年度	なし

5 その他地球温暖化対策の推進への貢献の実施状況

計 画	緑地の維持管理の推進
第1年度	樹木選定等定期的な緑地の手入れ実施
第2年度	樹木選定等定期的な緑地の手入れ実施
第3年度	樹木選定等定期的な緑地の手入れ実施

6 前年度の温室効果ガスの排出の量等の実績（排出係数反映）

(1) 事業者単位

ア 第1号、第2号、第4号該当者等

(実)	5,226	t-CO ₂
(調)	5,146	

イ 第3号該当者等

(実)		t-CO ₂
(調)		

(2) 事業所等単位（第1号、第2号該当者等）

ア 年間の原油換算エネルギー使用量が1,500k1以上の事業所の一覧

事業所の名称	事業所の所在地	日本標準産業分類 細分類番号	事業所に係る 事業の名称	温室効果ガス の排出の量
株式会社ミットヨ本社	川崎市高津区坂戸1-20-1	2734	精密測定器製造業	5,226 t-CO ₂
				t-CO ₂
				t-CO ₂
				t-CO ₂

イ 年間の原油換算エネルギー使用量が原油換算で500k1以上1,500k1未満の事業所の一覧

事業所の名称	事業所の所在地	日本標準産業分類 細分類番号	事業所に係る 事業の名称	温室効果ガス の排出の量
				t-CO ₂
				t-CO ₂
				t-CO ₂
				t-CO ₂

ウ 年間の原油換算エネルギー使用量が原油換算で500k1未満の事業所の一覧

エネルギー使用量の規模	事業所数
400～500k1 未満	
300～400k1 未満	
200～300k1 未満	
100～200k1 未満	
100k1 未満	

(3) 事業所等単位（第4号該当者等）

ア 物質ごとの年間の温室効果ガスの排出の量（二酸化炭素換算）が3,000t以上（二酸化炭素の場合はエネルギー使用に伴い排出したものを除く。）の事業所の一覧

事業所の名称	事業所の所在地	日本標準産業分類 細分類番号	事業所に係る 事業の名称	温室効果ガス の排出の量
				t-CO ₂
				t-CO ₂
				t-CO ₂
				t-CO ₂

イ 物質ごとの年間の温室効果ガスの排出の量（二酸化炭素換算）が3,000t未満（二酸化炭素の場合はエネルギー使用に伴い排出したものを除く。）の事業所の数

事業所数	
------	--